

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営の基本理念

モノ創りの上流から下流までを垂直統合し、顧客参加型製造を通じて計画経済を市場経済で実現する「配給」の理念を実践する。

② 中長期の経営戦略

1. 事業の多角化とリスク分散

祖業の土木試験機に加えM&Aで多岐にわたる事業展開。業界特有の景気変動リスクを分散し長期的な企業価値向上を実現。

2. 業界横断による知見活用

グループ各社が異なる業界の知恵を持ち寄り、業界内の盲点となるボトルネックを発見・合理化し新規事業やコストダウンを推進。

3. 財務体質強化

事業規模拡大より粗利益率・営業利益率等の率改善を優先し「配給」理念浸透により健全な財務基盤を構築。

4. 変動経費低減と固定費縮減

コストダウンを継続的に実行し、経営体質を良好なまま継続・強化。

③ 対処すべき課題

① グループの拡大強化

- ・ 援助を要請している中小企業への経営・資金援助に注力しグループ力による再建
- ・ 機会を逃さず積極的投資で持続的な業容拡大を図る

② 財務体質の強化

- ・ 粗利益率・営業利益率等の率改善による財務基盤の健全化に注力
- ・ 「配給」理念の一層の浸透で事業規模拡大より質的改善を優先

③ 流動性確保

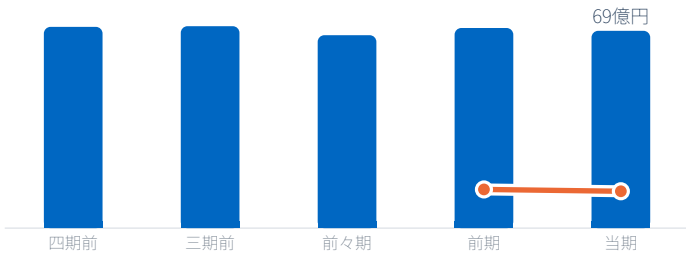
- ・ 不測の資金需要に備え機動的に資金調達を実施
- ・ 手元流動性を十分に確保する

面で使えるポイント

- ・ プラスチック押出機・土木試験機・プリント基板など多岐にわたる製造供給事業と住宅関連事業で業界リスク分散を実現。
- ・ 顧客参加型の垂直統合製造体制「配給」により低価格で高品質な製品を実現する独自の供給体制を構築。
- ・ M&Aを通じた多角化とグループ企業間の業界横断的な知見活用で常識的ボトルネック発見とコストダウン実現。

証券コード 6343

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
69億円営業利益率
18.7%財務健康度
50点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 39.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
554万円
機械内 182位/208社平均年齢
47.9歳
機械内 6位/209社平均勤続
17.4年
機械内 58位/209社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

要するに

1947年設立の機械製造業企業であり、2024年度の連結売上70億円

主力事業・セグメント

- ・住宅Related 70.6%
- ・製造 27.4%
- ・投資小売サービス 2.0%

強み・特徴（公開データから）

- ・営業利益率18.7%と高い収益性
- ・平均勤続17.4年と定着率が高い

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

